

課題名：「おかやま黒まめ」の黒マルチ栽培におけるトラクタガイダンスを利用した省力作業体系の確立 (令2～4)

内容：黒大豆の黒マルチ栽培は、慣行培土栽培に比べて経営上の有効性が明らかとなっていますが、マルチを真っ直ぐ、等間隔に敷設するのは技術的に難しく、農業者の不安材料のひとつとなっています。また、畦間への人力による除草剤散布や動力噴霧器による病虫害防除より、省力的な作業手段が望まれています。そこで、「おかやま黒まめ」の黒マルチ栽培において、真っ直ぐ等間隔な機械作業を容易にするトラクタガイダンスを用いて、マルチ敷設を基礎とした省力で効果的な除草及び病虫害防除体系の確立を目指しています。



人力による除草剤散布（現状）

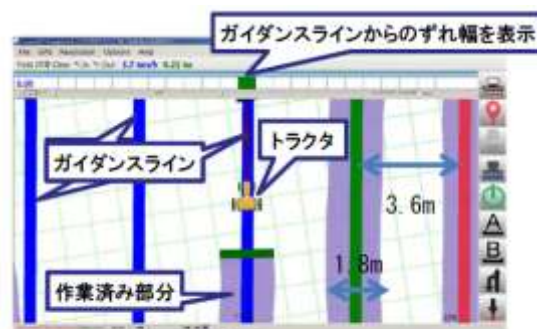


図2 トラクタガイダンスのモニター画面
(ソフトウェア：FarmerGPS Windowsタブレットに表示)
ガイダンスライン間隔：3.6m、作業幅：1.8m

トラクタガイダンスのモニター画面

[作物・経営研究室HPへ](#)
[農業研究所HPへ](#)